

## 実践例「学校・学級経営の深化・充実」

### 「課題1 確かな経営理念の確立と、家庭や地域と連携した確かな学びを創る 特色ある教育課程の創造と深化」

#### I 学校名 えりも町立東洋小学校【日高管内】

#### II 研究の概要

##### 1 研究主題

児童一人一人の個性や能力を生かし、多様な体験を重視した教育活動の充実

##### 2 主題設定の理由

###### 【児童の実態】

本校児童のよさは、約束やきまりを守って生活ができ、勤勉であることである。また、学習面では、落ち着いた態度で粘り強く学習に取り組む姿が見られる。その一方で、体験や経験の少なさから物事に対する興味・関心が低く、学習意欲が感じられない場面も多くみられる。

決められたことを着実に行うことは得意とするが、主体的に活動することに課題があるため、「総合的な学習の時間」の年間計画を見直し、次のように改善を図った。

##### 3 研究仮説

###### 【仮説1】

興味・関心をもたせるための体験活動を意図的・計画的に実施することにより、さらに探求心や挑戦力といった意欲をもつことができるであろう。

###### 【仮説2】

自ら課題を設定し、探求的な学習に取り組むことにより、主体的に学習する楽しさを身に付けることができるであろう。

#### III 実践例

##### 1 昨年度までの計画

「総合的な学習の時間」の年間計画は、教師側が計画したものを児童が調べて発表するという流れで実施されていた。その当時の学習の様子や子どもの声は、積極的な様子が見られなく、「やらされてる感」が強く出ていたが、地域をテーマにした「ふるさと学習」ということで、まじめに取り組んでいた。

	地域に関する学習（20時間） 「高橋牧場から ～食について考えよう～」	環境に関する学習（25時間） 「ゼニガタアザラシから ～えりもの自然環境について考えよう～」	児童の興味関心に基づく学習（25時間） 「地域安全マップを作ろう」
4月			-東洋地区防災マップを作ろう- ・防災に関する表示や施設について、資料やインターネットなど

〈平成29年度総合的な学習の時間年間指導計画から抜粋〉

この当時、学習指導要領（平成20年8月）の目標は、「横断的・総合的な学習や探求的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成する・・・（中略）主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。」となっていることや小規模校の良さを生かして、改善を図ることとした。

## 2 今年度の計画

### (1) ふるさと学習（40時間） ※年間通しての活動

テーマ「自分の住む街をよく知ろう」

5月～8月	8月～9月	9月～10月	10月～12月	1月～2月
〔体験活動〕 〔課題設定〕	〔情報収集〕 〔整理・分析〕	〔まとめ 表現〕 〔中間発表〕	〔情報収集〕 〔整理・分析〕	〔まとめ 表現〕 〔ふるさと学習 発表会〕

〈平成31年度総合的な学習の時間年間指導計画から要点を抜粋〉

「地域」を共通のテーマに設定し、体験活動（学習活動・行事・情報等）を通して自分が興味関心をもった内容から「課題を設定」して、学習が進められていくことで、自ら進んで取り組む姿が見られるようになった。

### (2) テーマ学習

① 学年・時数：3・4年生（30時間）、5・6年生（23時間）

② 内 容：「環境・福祉・自然・産業・国際理解」の中から、テーマを学級で選択し、その内容について探求的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えることができる。

### (3) ツーリズムえりも【観光】

① 学年・時数：5・6年生（7時間）

② 内 容： えりも町と他都市との違いから、えりも町についての考えを深め、自分の住む町の特徴や良さに気づき、愛着をもつことができる。

## 2 地域との連携

(1) 体験活動での連携：自然観察、町探検、遠足（猿留山道）、植樹体験、海浜学習（磯掃除）等

(2) 外部指導者の活用：町役場職員、郷土博物館、東洋漁協、地域の漁業関係者、環境省職員、自治会役員、老人クラブ、施設職員、加工場、保護者 等々

## 3 ふるさと学習発表会の実施

(1) 日 時：令和2年 2月25日（火）

(2) ね ら い：地域に根ざした学習についてまとめ、発表することを通して、自らの住む地域についての理解を深め、表現する力の伸長を図る。

(3) 内 容：

学 年	内 容
1年生	東洋の自然
2年生	私たちの住む町
3・4年生	興味・関心をもった事柄から、自分で課題を設定し、情報を整理・分析して、まとめたものを発表する。
5・6年生	

### (4) 各学年の発表の様子



パワーポイントや模造紙にまとめたもので発表する児童の様子

整理・分析する際にご指導いただいた方もお招きして発表会を開催。相手意識が感じられる発表ができていた。